

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

## 旧本館解体工事

旧本館は昭和38年に建築され、平成13年まで病院の外来として使用し、今の病院に移ってからは平成14年に病棟および給食棟を取り壊し、外来周辺と一部病室のみ倉庫として使用していました。ですが、あれから約18年、老朽化もありこのたび解体することになりました。

病院として使用しなくなって約18年という事もあり、実際にその場所で働いていた職員の数も少なくなり、その職員からは淋しさの声も聞かれました。

今ではすっかり更地になっていて、この後は駐車場にする予定です。このいちよう便りが皆様のお手元に届くころには完成しているかと思います。



旧本館



工事中の様子



この後は駐車場になる予定です



# 1日ナース体験

山口県看護協会主催の、中学生・高校生を対象にした「1日ナース体験」の協力病院を引き受けたところ、今年も防府市内・外から5名の中学生・高校生が夏休みを利用して当院に来ました。体験の内容は、精神科の病気や看護についてのミニ講義、病院見学、精神科デイケアの利用者さんとの交流を行ないました。中学1年生から高校3年生まで、年齢層が幅広かったため、対応したスタッフからは、「わかりやすい言葉で説明することに気を遣いました。」「参加した皆さんは表情がよく、礼儀正しいのに感心しました。若い皆さんから元気をもらいました。」と笑顔の感想が返ってきました。



## フォークソング&トーク

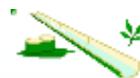
中村芳明さんには、当院のデイケアにボランティアとして定期的に参加して頂き、フォークソングの演奏をしてもらっています。

利用者の皆さんから、「昔、中村さんは学校の先生をしゅっちゃんじゃろう。その時の話を聞いてみたい。」と希望があり、今回の演奏会は、歌とお話の会になりました。

「卒業式で、自分は挨拶が苦手なので、クラスの皆とご両親を含めて、卒業式の歌を歌っていました」と話され、利用者からは、「中村さんらしいね」と言われておりました。



## そうめん流し



梅雨が明けて、暑い日が続いていますね。そんな中きわ工房（精神科作業療法）のプログラム内でそうめん流しを行いました。そうめん流しで使用する竹は当院職員が手作りで作成したものを使っています。

そうめん流しを行うにあたってネギやハムを切ることからそうめんを茹でるまで参加者がそれぞれ役割を分担して準備を行いました。いざ、そうめん流しが始めると参加者は今か今かと待ち構え、一生懸命箸ですくい上げていました。

今年も暑い夏が続いていますが、そんな暑さも吹き飛ばすような賑やかな会になりました。



みんなでおいしくいただきました。

## 編集後記

梅雨も明けて、本格的に暑さが増してまいりました。さらに、暑さだけでなく台風もやってきて、今年も災害などが各地で起きています。お盆の帰省と重なりましたが鉄道の計画運休は未然処置としてこれからの手本となります。被害を受けられた方にはお見舞い申し上げます。どなた様もご自愛下さい。